

2025-2027年度

# 博士号取得のための 日本-IMF奨学金プログラム (JISP)

海外でマクロ経済学、公共経済学、貨幣経済学、国際経済学（国際金融・貿易）、または、金融や開発経済学、労働経済学、環境経済学等のマクロ経済関連分野で博士号を取得し、IMFエコノミストになることを目指す日本人学生対象の2年間の奨学金制度です。

日本-IMF奨学金プログラム (JISP) は、日本政府が資金を提供し、国際教育協会 (Institute of International Education) の協力を得て、国際通貨基金(IMF)の能力開発局が管理・運営しています。

本プログラムは、日本人を対象に、マクロエコノミストを養成し、IMFにエコノミストとして勤務する上で不可欠なスキルの習得を図ることを目的としています。

本プログラムの奨学金は、日本国外の大学院で関連分野を学ぶ博士課程のうち、2年間にわたって支給されます。

## 応募資格

日本国民で

- 日本国外の大学でマクロ経済学もしくはIMFの関連分野の博士課程に出願中か、同課程1年目、2年目、3年目の在籍者。
- 34歳までに博士課程を修了し、IMFエコノミスト・プログラムに応募できる者。

## JISPとは

JISP奨学金は、大学院で2年間学ぶために必要となる合理的な経費を支給します。奨学金には、学費と医療保険、対象となる一部の旅費、月々の手当が含まれます。

奨学生の主な義務

- ワシントンDCのIMF本部で行われる2日間のオリエンテーションに参加し（費用はIMF負担）、他のJISP奨学生やIMFスタッフ、JISP修了生と交流する。
- IMFで行われる10～13週間の夏季有給インターンシップに参加する。

## 応募方法

[www.iie.org/JISP](http://www.iie.org/JISP)からオンラインで応募してください。

申込締切日は2024年11月30日です。

オンラインにて英語で申込手続きをします。以下の応募書類を英語で準備し、申込手続き時にアップロードして提出してください。

- 志望理由  
経歴やキャリア上の目標、IMFエコノミストとして働くことへの関心を中心にまとめてください。
- 大学の成績証明書、GREスコアとTOEFLまたはIELTSのスコア。
- 推薦状2通。
- 博士課程出願書類をスキャンした電子ファイル（博士課程在籍中や合格通知をまだ受領していない応募者）。

「IMFは、経済政策を通じて経済学を実世界に直接適用できる数少ない職場のひとつです」

## 安東宇

元日本-IMF奨学金受給者

ウェブサイトで全文を読む：

[www.iie.org/programs/japan-IMF-scholarship-program/testimonials/](http://www.iie.org/programs/japan-IMF-scholarship-program/testimonials/)

## 日本人がIMFで 働くための第一歩。



下のウェブサイトの詳細とJISPの紹介ビデオをご確認いただけます。

[IMF.org/JISP](http://IMF.org/JISP)

[www.iie.org/JISP](http://www.iie.org/JISP)

<http://japanIMFscholarship.org/>



JAPAN GOV  
THE GOVERNMENT OF JAPAN



博士号取得のための日本-IMF奨学金プログラムの奨学金は日本政府が提供しています。